

東白石通言

東白石まちづくり実践会
とんぱくニュース
札幌市白石区本通13丁目南10-1
東白石まちづくりセンター内
TEL861-9262 FAX861-4369

新春イベント・親子でチャレンジ

期 日：1月24日（日） 時 間：午前10時～午後2時

参加料：1人400円（3歳以上）

あけましておめでとうございます。

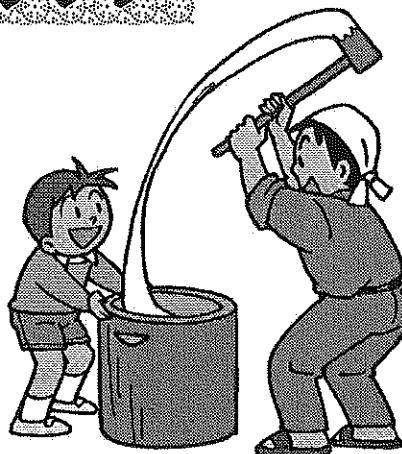
東白石地区の新春イベントをご案内いたします。

餅つきをして、つきたてのお餅を食べることの出来るイベントです。今年は、小倉百人一首大会の開催や、楽しい紙芝居の読み聞かせの会も企画しています。

ご家族の皆さんで、楽しい一日をお過ごし下さい。

1月18日（月）まで、東白石まちづくりセンターへお申込み下さい。

[主催：東白石地区青少年育成委員会・共催：東白石まちづくり実践会]



福まち主催「ひとり暮らしのお年寄りとの懇談会」開かれる

地域のお一人暮らしのお年寄りを招待して敬老の一日を大切に過ごしていただこうと、東白石地区恒例の「ひとり暮らしのお年寄りとの懇談会」（福祉のまち推進センター中村昌彦委員長主催）が、9月17日は東白石会館（本通13南）、29日は南栄会館（南郷通6南）で開催されました。

懇談会では、東白石小、本郷小の各児童による楽しいクイズや肩叩き等子供達が考えたプログラムが行われ、笑顔の異世代交流になりました。

また、今年は、地域のお母さんグループ「まみゅ」による初の音楽演奏会が行われ、お年寄り達は、懐かしい調べに深まる秋の一日を楽しんでいました。



東白石地区くらし安心マップが出来ました

東白石まちづくり実践会では、21年8月に「東白石地区くらし安心マップ」を作成・配布しました。

このマップは、地域の暮らしに役立ててもらおうと、収容避難所や一時避難所、学校、公園などの位置、公共施設や相談機関、地域の医療機関の電話番号などが掲載され、地区の情報が一覧できるようになっています。

マップご希望の方には、無料で差し上げておりますので、東白石まちづくりセンターまで申し込みください。



特集：白石ふるさとまつり～白石区民と歩んだ34年間～

ふるさとまつりの誕生

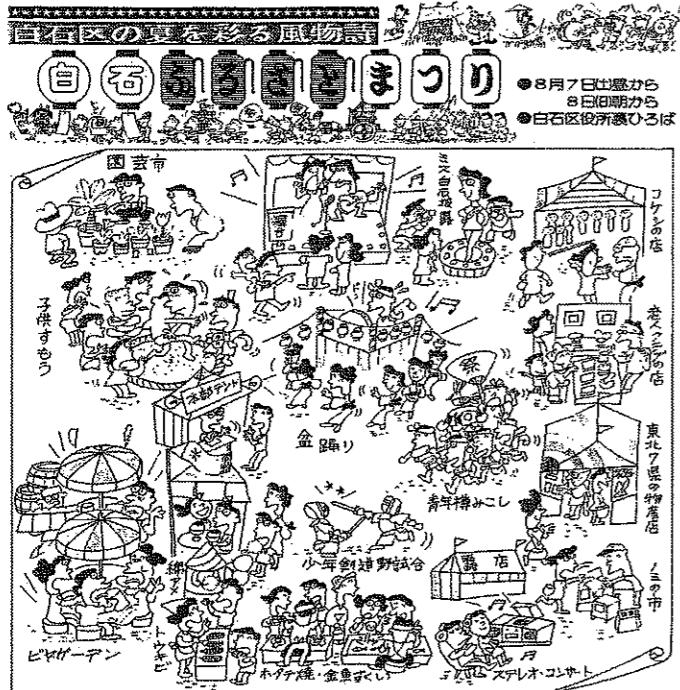
昭和51年3月31日、「白石ふるさと会」が誕生しました。

白石ふるさと会は、白石区民が、それぞれのふるさとを思い、先人の開拓の苦労をしのぶとともにみんなの連帯意識で、この白石区をふるさとに育てようという目的で誕生したのです。

当時の長浜万蔵会長（故人）は、ふるさと機関紙の創刊号で、『白石ふるさと会は、先人が残した不とう不屈の開拓者魂を、私たちの子孫に引きつぎ、人情味ゆたかな住みよい白石区を築こうというので、限りなき郷土愛に裏づけられたものです』と述べておられます。

この「白石ふるさと会」の誕生により、第1回「白石ふるさとまつり」が、昭和51年8月に開催されました。当時の呼び掛けに、7区はじまって以来の、区民総ぐるみの祭典を開催しよう！とする熱い思いが伝わってくるようです。

以来34年間、「白石をふるさとに」の精神は受け継がれています。本号は、こうした「白石ふるさとまつり」の歴史を特集いたします。



第一回ふるさとまつりの「イラスト」

■ 1回目から運営に参加され、6代目のふるさと会の会長として活躍された清水昇さんにお話しをお聞きしました。

消防団員の頃から運営に携わって34年間、様々な出来事がありました。

4回目から子ども相撲に札幌巡業中の関取が参加。千代の富士や貴乃花など人気の力士が登場。土俵作りに夜遅くまでかり出されたり、行司役を任せられたりと大変忙しい毎日でした。

地域のふるさとまつりの意識を高めようと、平成2年から連町持ち回りの開催となり歌謡ショーが始まり、森田公一・田代美代子や北原ミレー、南こうせつらが出演しました。関取の参加費用や、歌謡ショーのステージと音響設備が高額になり、資金難で中止に追い込まれました。

苦労と言えば、まつりの寄付金集めに個人や企業を訪問し、バブルが弾け不況の時代に入り思うように集まらなかった事ぐらいで、後は楽しいことばかりでした。

お陰様で事故や問題もなく無事に毎回開催出来ましたことは、各関係者並びに区民の皆様のご協力の賜と心より感謝申し上げます。これからも楽しいふるさとまつりが、孫の代まで続くことを願っております。



ふるさとまつりの歴史

第1回 昭和51年8月7日～8日

白石区役所裏広場にて開催。セレモニーに続き、樽みこしが区内をパレード。催しは、ミス白石の紹介や吹奏楽、レコードコンサート、剣道大会、子供相撲、白石音頭や花笠音頭が盛大にお行なわれました。夜は、盆踊り、仮装大会で賑わい、出店も園芸市、綿アメ、トウキビ売りや金魚すくい、ピアガーデンの店が並び、人出は5万人に達し、大成功を収めました。

第4回 昭和54年8月3日～5日

子供相撲に巡業中の貴乃花関が出席。翌年は、千代の富士などの力士も参加して大好評を得ました。相撲力士の参加は、第8回まで、5年間続きましたが、財政的な問題から中止になりました。

第8回 昭和58年8月6日～7日

花火大会、子供映画が始まりました。抽選会は4泊5日のグアム島の旅行券が大人気になりました。

第14回 平成元年8月5日

白石区と厚別区に分区となり記念行事が厚別川緑地にて開催されました。

白石・厚別の2地区でパレードが行われ、ちょうちん行列や両区の神前綱引き大会が行われました。専用無料バスの運行も始まりました。

第15回 平成2年8月

この年から、会場と運営を連合町内会が持ち回りで開催する方式に変更されました。持ち回り方式の1回目は、東札幌町内連合会が東札幌に公園にて開催。第1回から続いているミス白石の選抜がなくなりました。

第16回 平成3年8月3日～4日

歌謡ショーがスタート。岸千恵子が出演。翌年は森田公一と田代美代子が出演しました。この歌謡ショーは第23回まで続きました。

第20回 平成7年7月29日～30日

3世代交流子供七夕仮装盆踊り大会と子供映画会が開催されました。演歌・民謡・雅楽演奏も始まりました。

第30回 平成17年7月16日

8連町による持ち回り開催は、運営スタッフや開催費用の捻出が難しくなり、この年から、実行委員会方式の運営に改められました。会場はアサヒビール園で、会期は1日となりました。宮城県白石市との交流30年を記念し、同市から30名の親善訪問団が訪れました。

第32回 平成19年7月14日～15日

各町内会の財政事情が悪化。運営の見直を行い、19年振りにスタート時の白石区役所裏広場に会場が変更になりました。開催期間も2日間としてスタート。出店も白石料飲店組合が協力参加となりました。

第34回 平成21年7月18日、20日（19日は雨のため順延）

民間企業の若手社員や専門学生、区職員のプロジェクトチームが作られ、新たな取り組が始まりました。

白石区の歴史写真パネル展や国際交流コーナーの設置による札幌市の交流員やJICAの研修者の参加。未来の自分へ手紙を送るポストが設置され、まつりの人出は3万人を越えました。



活躍する東白石地区の皆さん

第34回ふるさとまつりが開催され、東白石地区町内会連合会は、主催者の一員として参加し、催事部スタッフの16名の町内会の皆さんがステージの機材運びに汗を流しました。また東白石地区町内会連合会女性部の皆さん12名は、編み傘に浴衣の衣装を揃えて白石音頭の踊り手として活躍されました。更に、町連を代表するカラオケシンガーの町内会長さんが熱唱し、仮装盆踊りの最優秀賞に、東白石地区的旭町内会老人クラブ（寿会）の七福神が選ばれる等の活躍が光りました。

裏方の仕事に従事されている方々もいました。東白石交通安全実践会は、交通整理ボランティアとして毎年協力しています。

新しい試みは、地域の出店ブースが出来たことです。東白石地区は、いち早く挑戦し、青少年育成委員会の皆さんを中心となり、産地直送の生鮮野菜や、焼きイカ、味噌おでんの「地域店舗」を出店しました。安くておいしいと評判になり、大勢のお客様に喜んでいただきました。



白石音頭 東白石女性部の皆さん



催事部スタッフ 東白石地区町内会連合会の皆さん

第14回月寒川にぎわい川まつり

ふるさとまつりの翌週（7月25日）に開催された「月寒川にぎわい川まつり」は、東白石地区で行われるふるさと会の事業です。今年も、月寒川の川遊びを楽しもうと近隣から多くの小中学生が集まりました。プログラムは、月寒川探検隊、カヌー、浮き島、つり堀り、科学の発電実験、チューブ乗り、すいか割り、ストーンペインティング、月寒川おみくじ、と盛りだくさんで、多くの子供たちが川に親しむ一日を楽しみました。

歴史遺産【白石ものがたり】発見！

「白石ものがたり」は、白石区が広報さっぽろ白石区版に、48年から53年6月号まで連載した歴史シリーズに加筆し一冊にまとめた143ページの本です。

内容は三部に分かれ、第一部は白石開拓の草分けとなった白石藩士（現宮城県）が苦心の末に白石村を開拓までを物語風にまとめた「白石ものがたり」。

第二部は、区内各地区の開拓当時の様子と地名の由来が書かれている「白石各地区の誕生」。第三部は開拓時代の遺産を掘り起こした「白石探訪」となっています。ふるさと白石を知ることのできるこの本は、区民センター図書室に備えてあります。是非ご一読ください。

町内会訪問

第11回 晓町内会

会長 倉知安夫



- ◇位置・規模—白石神社、国道12号線とサイクリングロードの間で月寒川右岸に位置する長方形型の23,4ヘクタール、約1,400世帯、町内会加入会員800世帯。
- ◇歴史—昭和34年、前身の「東栄会」から独立し、本年、創立50周年を迎える
- ◇町名由来—創立当時、丘陵地から見た「夜明け空の美しい光景」を表現し命名された
- ◇公的施設—東白石まちづくりセンター、東白石児童会館、東白石会館、白石区土木センター、東白石小学校、東白石雪ん子保育園、地下鉄南郷13丁目駅。
- ◇組織—総務、会計、青少年、防火防災、防犯街灯、環境衛生、交通安全、女性、8部、四区30班の組織で運営



- ◇平成21年度に、創立50周年を迎える。①記念式、祝賀会の開催、町内会活動功労者11名に感謝状を贈呈する。②50周年記念誌の発刊、③町内にある公園に記念植樹（桜3本）、ソーラー時計（2個）を設置し札幌市に寄贈。
- ◇町内活動の重点は、「明るく住み良い町づくり」をモットーに、次の活動を行なっている。
 - ・親睦交流活動： 日帰り旅行、「あかつき夏祭り」子ども盆踊り、花火大会、焼き鳥、綿飴等の夜店、約300名の観客で賑わう、計画販売数は、毎年完売の盛況。
 - ・環境をよくする活動： 春秋一斉清掃、ポイ捨て防止実践団体、マス花壇整備と花ボランティア40人による地区別管理、公園清掃、ごみステーション管理・安全・安心の活動： 交通安全街頭啓発、スクールゾーン安全活動、スクールガード員パトロール、夜間・青色灯車パトロール、自主防災会の防災訓練、歳末防火パトロール、・青少年の育成と女性活動： 夏休みラジオ体操、キャンプ助成、研修旅行、踊り・着付け教室、歌謡サークル、資源回収。

ごみ処理事情見学記

2009年7月からごみ有料化が始まり、ごみの減量や資源ごみの処理はどうなっているのか知りたくて10月20日の白石さっぽろ衛生推進員の研修会に参加しました。

最初に訪れた白石清掃工場は、平成14年に560億円の建設費で完成し、処理能力が、1日4千トン、54万人分の燃やせるごみの処理が可能な施設です。ここでは、蒸気でタービンを回し、年間5億円の売電収入を得ています。これも相当の額ですが、札幌市のごみ処理総費用は、263億円(18年度)という膨大な額なのです。

ビデオ鑑賞も行い、ごみ問題は、費用の面、環境への負担軽減の面、更には、限界の埋め立ての面から、新しい年の大きな課題になるのだろうと思いました。

次の見学先は、平成10年開設された中沼資源選別センターです。ここは1日の処理能力が110t、日本最大級の、びん・缶・ペットボトルのリサイクル処理施設です。

私達は、ベルトコンベアが動いて、選別・処理されていく工程をガラス越しに見学してきました。アルミ缶、スチール缶は圧縮されて建築資材に、ペットボトルは繊維原料になります。最終コーナーのびん搬送コンベアでは、びん類が色別に選別され、破碎機によってガラス製品材料にリサイクルされていました。

町内会はごみステーションの管理を行っていますが、工場見学の1日は、私達の日常生活と清掃工場が社会のシステムとして繋がり、社会は協働で成り立っていることを改めて確認することが出来た1日でした。新しいごみ分別は、大変な面もあり、ごみステーションの前で困っている方もいると思います。そんな場面で、お隣り同士が、助け合い、話し合い、学び合い、新しい年が希望のまちづくりの年になるように願っています。

(山中 忠典 記者)

情報ひろば

- | | |
|---|---|
| 9/1(火) 白石区防災訓練(於:平和通小学校) | 10/4(日) チャリティー第11回歌と踊りの集い(日赤東白石分団) |
| 9/5(土)~8(火) ねんりんぴっく北海道・札幌大会 | 10/6(火) 第1回サイクリングロード東白石ウォーキング大会(万生公園) |
| 9/10(木)、11(金) 白石神社例大祭 | 10/10(土) 11(日) 東白石児童会館お泊り会 |
| 9/12(土) トンパクキッズフェスティバル(東白石児童会館) | 10/15(木) D I G:災害図上訓練の実施(あけぼの町内会) |
| 9/13(日) 栄通連合町内会「敬老会」(南栄会館) | 10/24(土) どーり・マーケット(栄通児童会館) |
| 9/17(木) 一人暮らしのお年寄り交流会(福祉のまち推進センター)
東白石会館 | 11/19(木) 20(金) 町内会長・女性部長・各種団体合同研修会(定山渓) |
| 9/27(日) 白石区ふれあい健康マラソン(サイクリングロード) | 12/16(水) 避難所運営訓練研修(東白石地区町内会連合会) |
| 9/29(火) 一人暮らしのお年寄り交流会(福祉のまち推進センター)
南栄会館 | 1/4(月) 白石区新年互礼会 |
| 10/1(木) 地域と創る冬みち事業(あけぼの町内会) | 1/8(金) 東白石地区新年交礼会 |
| 10/3(土) 東白石地区防火・防災訓練(万世公園)天候不順のため中止 | 1/24(日) 親子でチャレンジ(東白石青少年育成委員会主催) |
| | 2/5(金) 女性部・交通安全母の会新年の集い |
| | 2/10(水) 日赤東白石分団新年会 |